

様式2

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2025年7月29日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所	〒 060-8570 札幌市中央区南1条西14丁目291番地190
氏 名	社会医療法人 医仁会
(代表者名)	理事長 中村 博彦

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例

第13条第4項 の規定により、環境保全行動
第23条第3項 自動車使用管理実施

報告書を提出します。

報告期間		2024年4月1日～2025年3月31日					
事業の規模	従業員数	1000	人	原油換算した 燃料・熱・電気の合計量	2444.1	kl	
	使用床面積	31387	m ²				
	事業所数	3	事業所	自動車使用台数		台	
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂ 6100 t-CO ₂	メタン t-CO ₂	N ₂ O t-CO ₂	HFC t-CO ₂		
		非エネルギー起源CO ₂ t-CO ₂	PFC t-CO ₂	SF ₆ t-CO ₂	NF ₃ t-CO ₂		
							t-CO ₂
報告書の担当部署		担当部署名					
		担当者氏名					
		電話/FAX					
		電子メールアドレス					
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項		
		条例第23条(自動車使用管理計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項		
計画期間		2022年4月1日～2025年3月31日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり					
備考							

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。

2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。

4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。

5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年4月1日～2025年3月31日

【報告期間】

2024年4月1日～2025年3月31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	5920	1	5750	3	○	6110	▲ 3	×	6100	▲ 3	×
	t	%	t	%		t	%		t	%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	×	気温上昇等によるエアコンの稼働時間が増えたため。